

船舶事故等調査報告書

平成22年3月25日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009広第17号	
事故等名	座洲	
発生日時	平成20年12月5日 11時30分ごろ	
発生場所	愛媛県宇和島港 宇和島港 榑崎防波堤灯台から真方位145°750m 付近（概位 北緯33°13.2′ 東経132°33.3′）	
事故等調査の経過	平成21年1月21日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（広島事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 第十八陽周丸、1,651トン	
船舶番号、船舶所有者等	128827、園田汽船株式会社	
乗組員等に関する情報	船長、三級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	なし	
事故等の経過	本船は、船長ほか9人が乗り組み、撤セメント約2,000トンを積載し、船首約4.07m、船尾約4.61mの喫水で、宇和島港の岸壁に着岸作業中、平成20年12月5日11時30分ごろ、岸壁沖の浅所に乗り揚げた。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 北西、風力 4、視界 良好 海象：潮汐 上げ潮の末期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし あり 本船は、宇和島港において、船尾からの追い風を受けて予定岸壁の近くで投錨して着岸作業中、行きあしを制御できなかった可能性があると考えられる。
原因	本インシデントは、本船が宇和島港の岸壁に着岸作業中、行きあしを制御できなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	